

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人 学ボラ・サポート・プロジェクト

1 事業の成果

当法人は、設立当初より大学生・大学院生らがコミュニティで果たせる役割を担いながら、子どもたちと時間と空間を共有し、また経験を分かち合うことを通して、子どもの育ちを支える活動を継続してきている。令和3年度も当法人は、東京都世田谷区子ども・若者部からの委託を受けて、定款に則った以下の事業を行った。

1-1 養育困難家庭の子どもの自立支援

- ① 定期活動・・・月2回、1回90分の時間、対象児童の家庭や近所の公的施設に学生（2名）を派遣し、その子らしい時間と空間とを保証しながら、楽しく過ごすことを目的とした活動
- ② 単回活動・・・子どもの長期休暇（夏休み、冬休み）に合わせ行う学習教室、お楽しみ会。また、子どもが文化的な経験を行えるような活動を祝日を利用して実施する活動

1-2 養育困難家庭の子どもの派遣する学生の養成

- ① 学生募集・・・活動に参加・協力してくれる大学生を各大学に赴いて、募集を行い、説明会とおよび応募者面接を実施する
- ② 登録学生対象の研修会・・・登録に至った学生が養育困難家庭の子どもたちと活動を行うために必要な基本的知識の伝達、対人関係スキルの養成、活動を報告し共有する勉強会などを行う

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けつつも活動を継続することができた。コロナ禍における活動の継続に際しては、感染症対策に関する研修の実施、子ども・家庭・学生の前日の体調確認、活動の対策の徹底などを行いながら、以下の活動を行った。

- 総計11人の子どもたちとの定期活動を158回（令和2年度140回）重ねることができた
- 夏の学習教室は4回行ったが、感染症対策に留意し、1部屋に子ども1名（学生1名）ずつの利用となった。そのため、1日に利用できる子どもの人数が2～3名と限られることになった
- お楽しみ会は昨年度に引き続き感染症対策のため、半日のプログラムを実施した。区の大きなホールを借りて、映画鑑賞とわなげ大会を行った
- 冬のお楽しみ会は1月中に実施した。例年より参加者が少なく、今後の課題である
- 令和2年度中止した文化的経験活動は、本年度はコロナ感染者の少なかった時期11/23（祝）に実施した。川崎市登戸にある「藤子・F・不二雄ミュージアム」にて子ども3名、学生6名、事務局3名で実施した。初めての「お出かけ」企画であったが、距離・時間・内容ともに適切なプログラムであったと考えている。
- 法人に登録をしている大学生と大学院生を対象とし、6回の必須研修、1回の特別研修、3回の定期活動勉強会を行った。オンライン研修が中心であったが、「対人援助の基礎」研修と勉強会は対面で

実施した。さらに、今年度は横浜で開催された日本子ども虐待防止学会へ 6 名の学生を引率し参加した

- 学生募集のリクルート活動は、今年度もオンラインが中心であったが、対面授業を実施している大学では、授業担当教諭のご協力を得て、対面での募集活動を行うことができた
- 当法人の通信誌である「学ボラだより」(年 4 回)を通じて、学生の学びや経験など会員や学生へ活動の報告を行った

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数
養育困難家庭の自立支援事業	① 定期活動 (158 回) ② 単回活動 / 夏季学習教室 (4 回) ③ 単回活動 / お楽しみ会 (2 回) ④ 単回活動 / 文化的経験活動 (1 回) ⑤ 派遣調整	① 通年 ② 7/29, 8/4, 8/17, 8/20 ③ 8/27, 1/7 ④ 11/23 ⑤ 通年	① 児童宅 / 公的施設 ② 公的施設 ③ 公的施設 ④ 藤子・F・不二雄ミュージアム ⑤ 役所	① 316 ② 8 ③ 6 ④ 3 ⑤ 2	子 ども (6-16 歳)	① 11 ② 11 ③ 11 ④ 11 ⑤ -
養育困難家庭の子どもへの派遣事業	⑥ 一般研修 ⑦ 活動報告会 ⑧ 学生リクルート ⑨ 学ボラだより発行	⑥ 通年 ⑦ 3/10 ⑧ 通年 ⑨ 6, 9, 12, 3 月 発行	⑥ 事務所 ⑦ 世田谷区 ⑧ オンライン / 大学 ⑨ -	⑥ 6 ⑦ 6 ⑧ 4 ⑨ 1	⑥-⑧ 学生・大学院生 ⑩ 大会員学生	⑥ 94 ⑦ 9 ⑧ - ⑨ 52
相談援助事業	今年度は実施なし	—	—	—	—	—

(2) その他の事業

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数
	今年度は実施なし	—	—	—	—	—

以上

決 算 報 告 書

第 12 期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

特定非営利活動法人学ボラ・サポート・プロジェクト

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人学ぼう・サポート・プロジェクト

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	<u>10,000</u>	60,000

【事業収益】

子どもの自立支援事業収益	5,201,490	
学生の養成事業収益	<u>3,552,690</u>	8,754,180

【その他収益】

受取 利息	59	
雑 収 益	<u>24,798</u>	<u>24,857</u>

経常収益 計

8,839,037

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	<u>2,528,040</u>	
人件費計	<u>2,528,040</u>	

(その他経費)

諸 謝 金	30,000	
支払報酬	540,000	
会 議 費(事業)	24,680	
旅費交通費(事業)	124,682	
通信運搬費(事業)	176,273	
事務用消耗品費(事業)	48,902	
消耗品 費(事業)	5,618	
教 材 費(事業)	45,675	
学生活動費(事業)	1,143,000	
地代 家賃(事業)	120,000	
保 険 料(事業)	14,563	
研 修 費(事業)	21,220	
支払手数料(事業)	32,824	
雑 費(事業)	<u>18,000</u>	

その他経費計

2,345,437

事業費 計

4,873,477

【管理費】

(人件費)

給料 手当	1,366,360	
法定福利費	<u>14,373</u>	
人件費計	<u>1,380,733</u>	

(その他経費)

会 議 費	10,113	
旅費交通費	14,948	
通信運搬費	41,991	
事務用消耗品費	14,799	
消耗品 費	670	
地代 家賃	60,000	
支払手数料	<u>25,080</u>	

活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人学ボラ・サポート・プロジェクト 自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日

その他経費計	<u>167,601</u>	
管理費 計		<u>1,548,334</u>
経常費用 計		<u>6,421,811</u>
当期経常増減額		2,417,226
【経常外収益】		
経常外収益 計		0
【経常外費用】		
経常外費用 計		<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額		<u>2,417,226</u>
当期正味財産増減額		2,417,226
前期繰越正味財産額		<u>6,154,666</u>
次期繰越正味財産額		<u>8,571,892</u>

貸借対照表

特定非営利活動法人学ボラ・サポート・プロジェクト
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和 4年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金 81,730

普通預金 7,443,802

現金・預金計 7,525,532

(売上債権)

未収金 1,831,500

売上債権計 1,831,500

(その他流動資産)

前払費用 150,000

その他流動資産計 150,000

流動資産合計 9,507,032

資産合計 9,507,032

《負債の部》

【流動負債】

未払金 832,264

預り金 102,876

流動負債合計 935,140

負債合計 935,140

《正味財産の部》

前期繰越正味財産 6,154,666

当期正味財産増減額 2,417,226

正味財産合計 8,571,892

負債及び正味財産合計 9,507,032

令和3年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人 学ボラ・サポート・プロジェクト

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 会計方針の変更

従来、現金主義で処理していましたが、収益および費用の期間対応をより適切に行うため、当事業年度より発生主義に変更することとしました。この変更の結果、従来の方法と比較して、経常収入が1,831,500円、経常費用が406,600円それぞれ増加しています。また、経常収支差額の1,424,900円が当期正味財産増減額で増加しています。

財 産 目 録

特定非営利活動法人学ぼう・サポート・プロジェクト
全事業所

[税込] (単位:円)
令和 4年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	81,730
普通 預金	7,443,802
三菱UFJ銀行	(5,361,799)
三菱UFJ 寄付・会費口座	(2,082,003)
現金・預金 計	7,525,532

(売上債権)

未 収 金	1,831,500
売上債権 計	1,831,500

(その他流動資産)

前払 費用	150,000
その他流動資産 計	150,000

流動資産合計 9,507,032

資産合計 9,507,032

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	832,264
預 り 金	102,876
報酬源泉税	(42,882)
給与源泉税	(59,994)

流動負債合計 935,140

負債合計 935,140

正味財産 8,571,892

令和3年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人学ボラ・サポート・プロジェクト

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	タナカサトシ		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		田中哲			
2	○理事・監事	オオタケサトル		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大竹智			
3	○理事・監事	ハヤシヒロヤス		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		林浩康			
4	○理事・監事	スズキヒロヒト		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		鈴木博人			
5	○理事・監事	ヒラト コ		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		平戸ルリ子			
6	理事・○監事	タカハシタカシ		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高橋貴志			
7	○理事・監事	ハラケイコ		令和3年8月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		原 恵子			
8	○理事・監事	アリムラタイシ		令和3年8月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		有村 大士			
9	理事・○監事	カワモトキョウミ		令和3年8月1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		川本 京美			
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 学ボラ・サポート・プロジェクト

	氏 名	
1	田中哲	
2	大竹智	
3	森郁子	
4	中村扶実子	
5	小山田芽衣	
6	原恵子	
7	相澤京美	
8	有村大士	
9	鈴木博人	
10	大森春樹	
11		
12		